

表1. グリーンアノールの胃内容物に含まれていたカメムシ

①減少が懸念されない固有種がもつ生態的特性として高い再生産能力を提案した。  
→保全の優先度が高い種の選定ならびに、分類群の知名度に依存しない保全へ繋がる。

②流水性の固有力メムシが水系の豊富な父島を分布の中心とすることを明示した。

③カメムシが外来生物の被害が著しい父島でも陸生の固有種が多産する例外的な分類群と示した。  
→父島の昆虫相を再評価することは、小笠原諸島の世界自然遺産としての価値向上に寄与する。